

〈キリトリ〉

保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービスセンターにご依頼ください。

※この保証書は販売店様の日付けの入ったレシートまたは領収書がなければ無効となります。

製品コード	KOTT-010	製品名	カーサイドタープ「カラップ+」
※お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：1年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号		
※販売店	住所・店名		
	電話番号		

店舗印

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入（もしくは押印）してください。

保証規定

- 保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料保証いたします。弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参・ご提示の上、弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外になります。
 - 弊社「お客様サービスセンター」以外による分解・修理及び改造をおこなった場合
 - お客様の過失・不注意（使用上の誤り、製品をぶつけたり落下等による強い衝撃を与えるなど）による故障及び損傷
 - 取扱説明書に記載されている消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合
 - 火災・地震・その他の天災事変による故障及び損傷
 - 本書の掲示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 他人へ譲渡した場合
 - 正規販売ルート以外で購入した場合
- レンタルなどによる貸し出し、オークション等による転売・中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などに対して一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

発売元 ライソン株式会社 〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33

お客様サービスセンター

TEL 06-6789-1199
〔月～金（祝日除く）10時～16時〕

WEBからの修理・交換の
お問い合わせはこちら



〈キリトリ〉



CAR SIDE TARP CARAP+

カーサイドタープ「カラップ+」

取扱説明書

（保証書付き）

もくじ

- 安全にお使いいただくために … P.2
- セット内容 …………… P.3
- 設営方法 …………… P.4～9
- 撤収方法 …………… P.10
- Q&A ～より快適に使用して
いただくために～ …………… P.11
- 製品仕様 …………… P.11
- 保証書 …………… P.12



YouTubeにて設営のポイントが
わかりやすい動画配信中！

ドアチャン / OUTDOOR MAN channel



製品の詳細・最新情報は
弊社公式サイトよりご確認ください。

<https://www.lithon.co.jp/product/outdoor/kott010/>

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用前に必ずお読みください

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

警告

この表示は、内容を無視し間違った取り扱いをすると、死亡や重症を負う危険性の高い内容を示しています。

- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところに置かないでください。
※**組み立てる前のタープを被ったり等して、窒息やケガを負う可能性があります。**
- タープ内やタープ近くでは、絶対に火気を使用しないでください。一酸化炭素中毒等の生命をおびやかす恐れがあります。
- 台風や、落雷の時には、キャンプ場の管理担当者の指示に従い、安全な場所に避難してください。

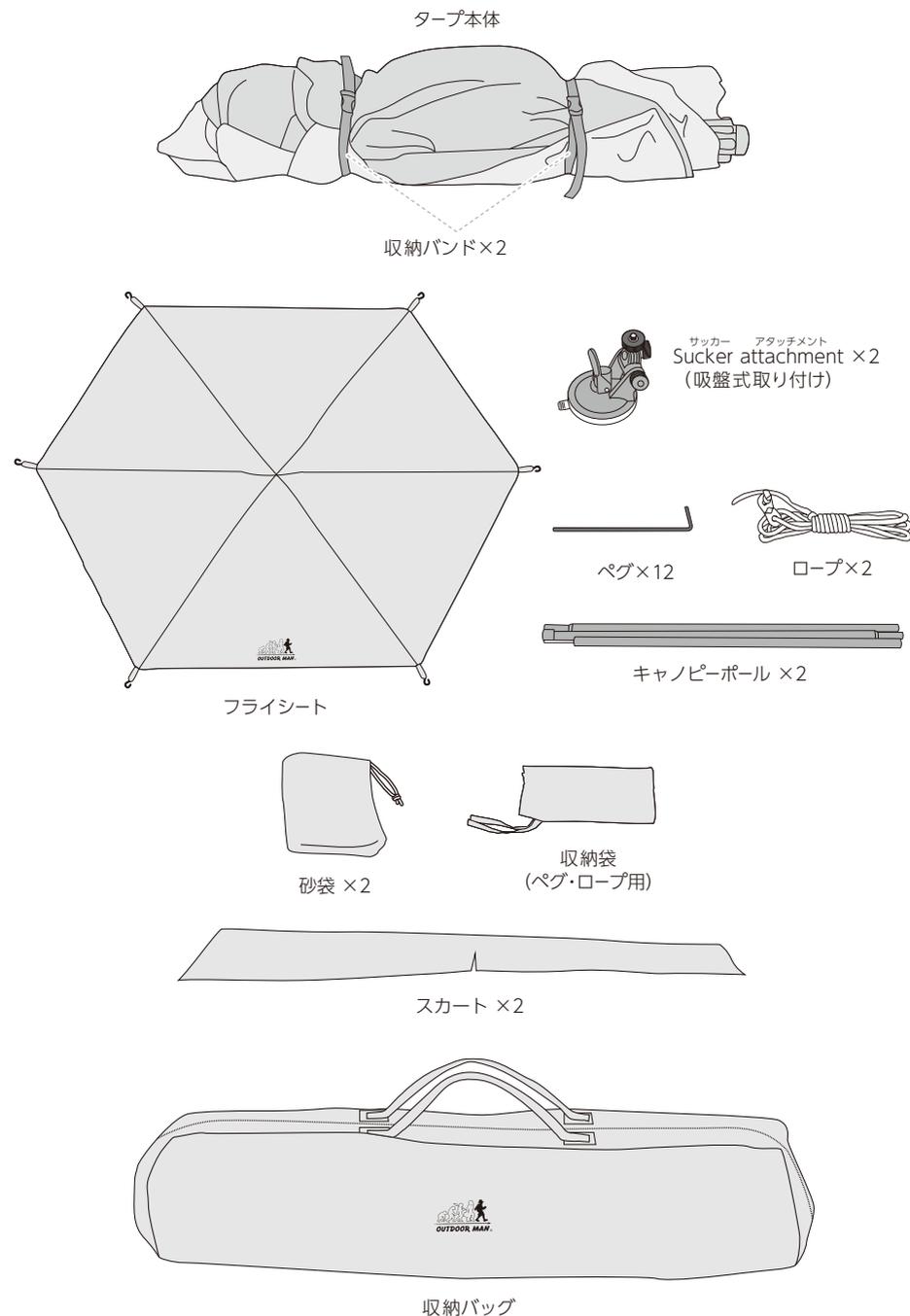
注意

この表示は、内容を無視すると对人的に障害を負ったり、対物的に損害の発生が想定される内容を示しています。

- キャンプ場へ出かける前に、全ての部品が揃っているか確認してください。
- 設営・撤収の際に、本製品に対して無理な力を加えないでください。
- 無理な設営はフレームの破損や本体破れの原因となります。
- 設営・撤収の際に、手を挟まないように十分に注意してください。
- 小さなお子様にタープの組み立てやペグ打ちの作業をさせないでください。
- ゴツゴツした岩の上や鋭利なものに触れる場所に設置しないでください。周りの環境をよく確認の上、使用してください。
- 確実に設営ができていることを確認してから使用してください。
- 不安定な場所や状態で使用しないでください。
- 使用の際は必ずペグで固定してください。砂地や雪上では状況に応じたペグ等が別途必要となります。
- 高温多湿、火のもととの近くで使用しないでください。
- ランタンフックに重いもの(500g以上のもの)をかけないでください。破れる可能性があります。
- キャンプ場やキャンプ許可地以外では使用しないでください。
- 使用後は汚れを落とし、十分に乾かしてから収納・保管してください。雨等で撤収時に十分に乾かせなかった場合は、持ち帰ってからできるだけ早く乾燥させてください。濡れたままの状態での収納すると、カビ発生や色移りの原因となります。
- 本タープは防水処理を施していますが、使用を重ねると徐々に機能が低下していきます。
- 幼児、小さなお子様の手が届かない場所で保管してください。

※誤った使用方法で発生するすべての事柄に対して、弊社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

セット内容



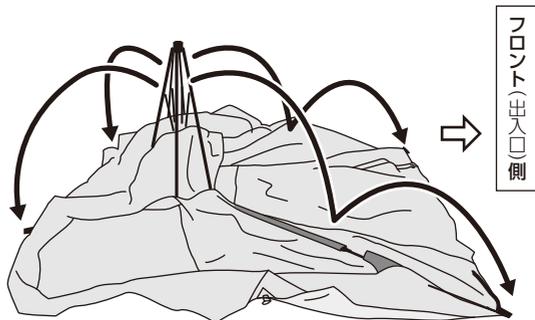
設営方法

- 無理な設営はフレームの破損や本体破れの原因となります。
- フレームがしっかり伸ばされているか確認してください。
- タープの生地がフレームに挟まったり、絡まったりしていないか確認してください。
- 風の強い時は使用をお控えください。

1. タープの組み立て

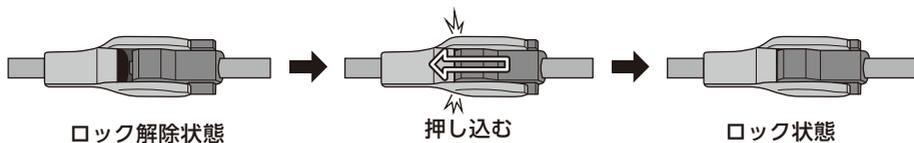
① フレームを広げる

タープを安定した地面へ置きます。折り畳み傘の骨組みを伸ばす要領で、タープのフレームを伸ばして広げてください。フロント(出入口)側の2本は2段階伸ばします。



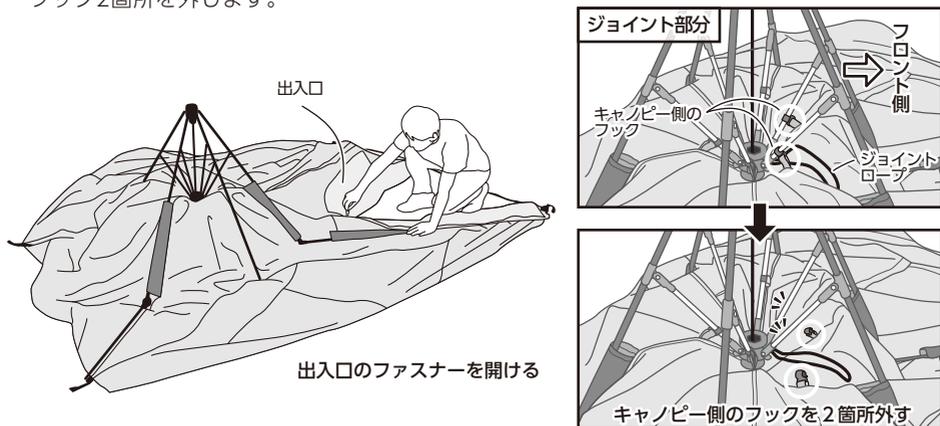
② フレームの関節部をロック状態にする

フロント側のフレーム2本の2段階目に伸ばした関節部を押し込んで、ロックしてください。



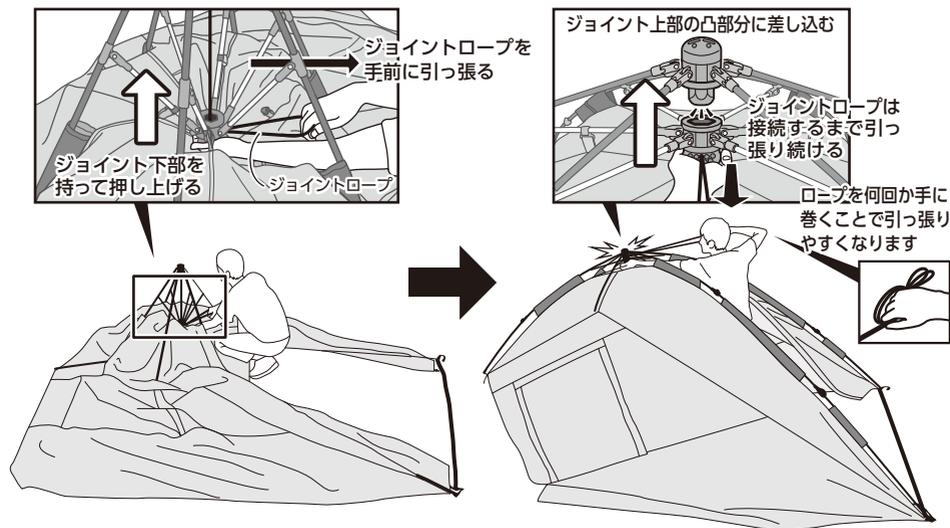
③ ジョイントロープ近くのフックを2箇所外す

タープの出入口のファスナーを開けて、ジョイント部分に近づき、手前(ジョイントロープ近く)のフック2箇所を外します。



④ ジョイントロープを引っ張って組み立て

ジョイントロープを片手で引っ張りながら、もう片方の手でジョイント下部を押し上げて接続させます。(ジョイントロープは長さがある為、一回手に巻いて引っ張ってください。)



! タープ自体は上に持ち上げないようにしてください。ジョイントロープを引っ張りながらジョイント下部を押し上げますが、ロープを引っ張る手より上に持ち上げないようにしてください。

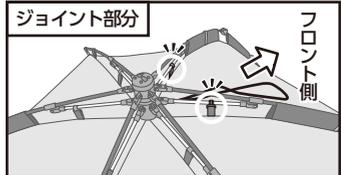
× 接続しにくい状態

○ 接続しやすい状態

! ジョイント接続時に指や手をはさまないように注意してください。

⑤ ジョイントロープ近くのフックを2箇所取り付ける

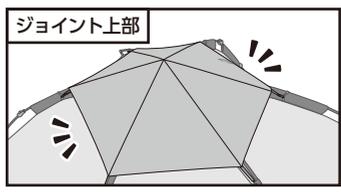
組み立てる前に外したフック2箇所を元どおりに取り付けます。



⑥ フライシートを被せる

ジョイント上部にフライシートを被せて、角のフックをタープのループに引っ掛けて固定してください。

! 向きに注意
ロゴ表示のある面が正面(フロント)側になります。



その後、出入口のファスナーを閉めます。

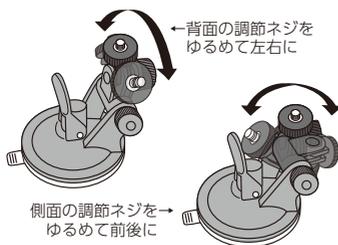
2. タープの設置

① タープに『Sucker attachment (吸盤式取り付け)』をセット

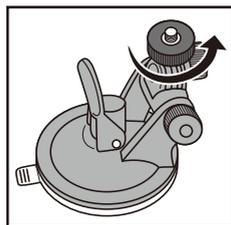
車体への取り付け方に合わせて、ハトメに『Sucker attachment』を取り付けます。



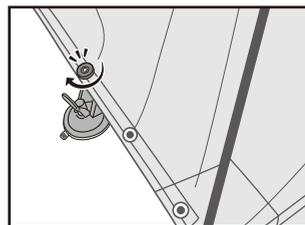
背面・側面の調節ネジをゆるめると左右・前後に角度調節できます。



※ゆるめすぎると調節ネジ内のナットが外れます。



上部の留め具を反時計回りに回して外します。

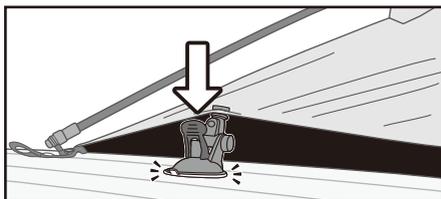


車への取り付けたい幅に合わせた箇所ハトメに取り付け、留め具で固定します。

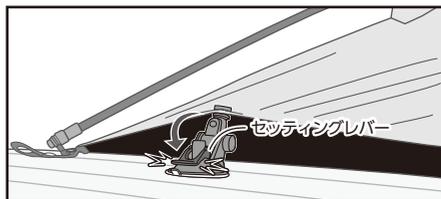
② 車へ『Sucker attachment (吸盤式取り付け)』をくっつける

車体の天面・もしくは側面や背面に『Sucker attachment』を取り付けます。

❗ 取り付ける前に車の装着位置の汚れを拭き取ってください。また吸盤に汚れが付着している場合も水に濡らして拭き取り乾かしてください。汚れているとしっかりと吸着しません。



車に吸盤をくっつけて押さえます。



セッティングレバーを降ろして固定します。

❗ 押さえすぎて車のボディをへこませないようにご注意ください。

③ ペグを使って設置

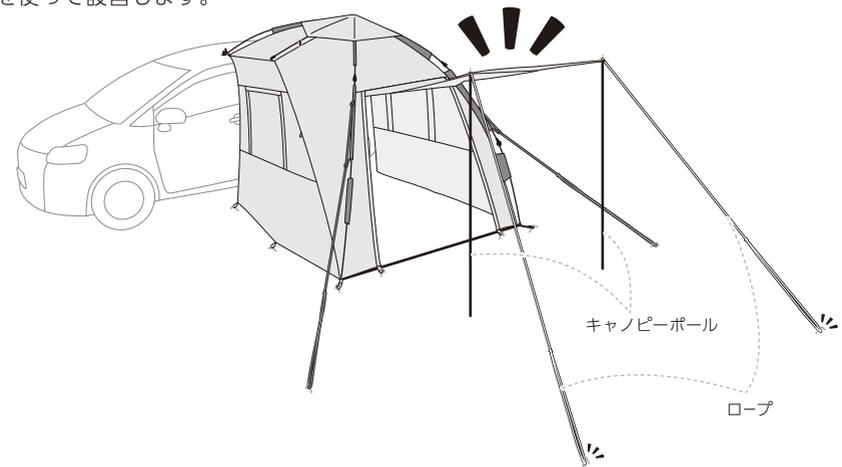
下図のようにタープ下部のループ(8ヶ所)にペグ打ちをし、フロント部分2ヶ所についているロープを張ってペグで固定してください。



- 出入口のファスナーを開けたままペグで固定すると、出入口が閉まらなくなることがあります。
- ❗ ループを引っ張りすぎないようにご注意ください。ファスナーに負担がかかり、タープが破損する原因になります。

④ キャンピーポールの活用

出入口をキャンピーとして使用する場合、下図のように付属のキャンピーポール・ロープ・ペグを使って設置します。

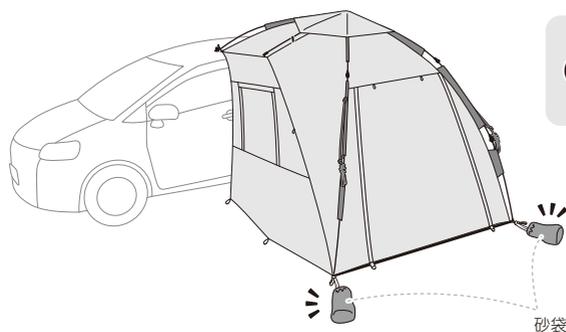


- キャンピーポールを伸ばす際は、各節を完全に差し込んでください。しっかりと差し込まれていないとポールが折れる可能性があります。
- ❗ キャンピーポールを雨天時に活用する際は、水が溜まりやすくなります。雨水が流れるようキャンピーに傾斜をつけてください。
- 強風の際は、必ずキャンピーを閉じてください。ポールが折れる原因になります。

設営方法 (つづき②)

⑤ 砂袋を使って設置

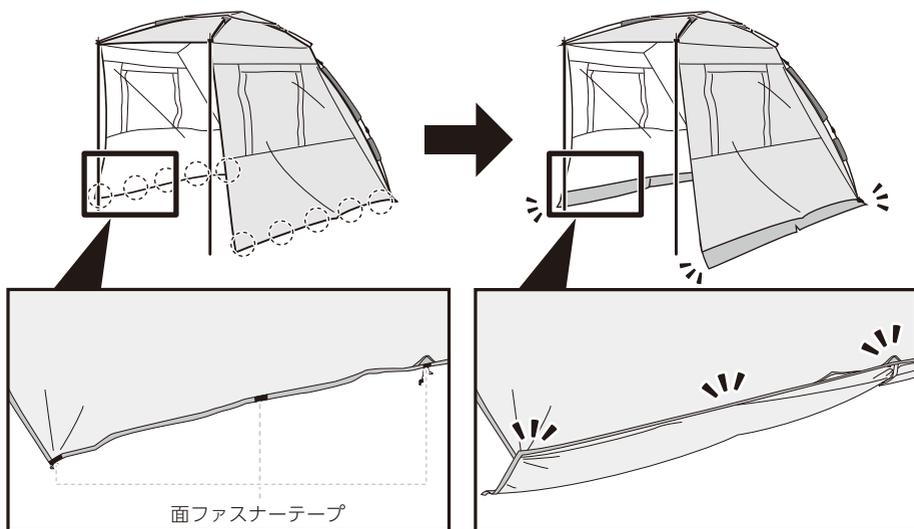
下図のようにアスファルトの上などペグ打ちできない場所で設置する際は、付属の砂袋をご使用ください。



❗ 簡易的な物になりますので設置時には飛ばない工夫をお願いします。

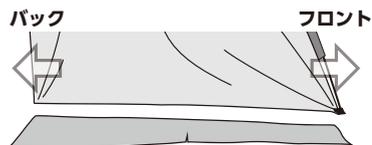
⑥ スカートを取り付けの場合

下図のように本体内側にある面ファスナーテープ(計10ヶ所)にスカートを取り付けます。

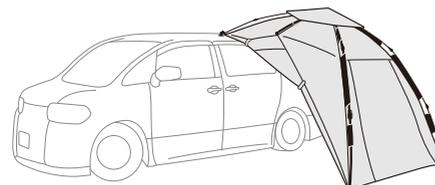


向きに注意

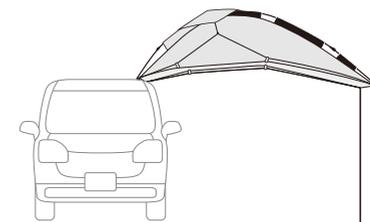
- ❗ スカートの細くなっている方が前方です。取り付けの際は、スカートの向きを確認してから取り付けてください。



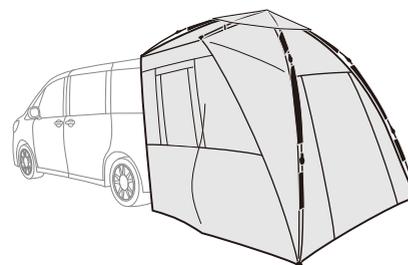
3. 様々な使用方法



両サイドの幕を巻き上げる



ポールを使ってオープンスタイル



車の後方に取り付ける



タープ単体で立てる

用途に合わせて
使い方いろいろ

詳細はこちらから

www.lithon.co.jp/product/outdoor/kott010/

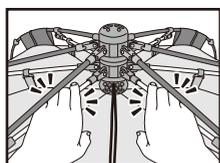


撤収方法

❗ タープを濡れたままで収納すると防水効果が著しく損なわれ、カビの発生や色移りの原因になります。ご使用後は汚れをよく落とし、十分に乾かしてから収納・保管してください。

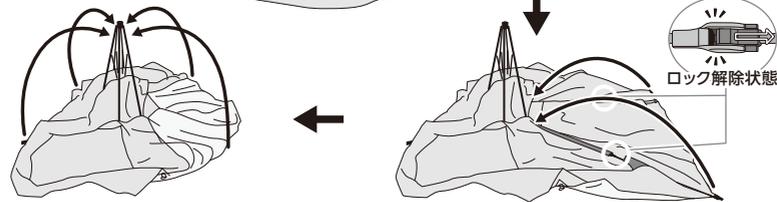
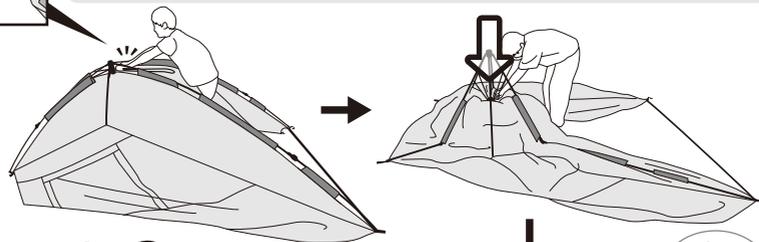
タープの折りたたみ方

全てのペグ・ロープとタープを固定するものを全て外して、車から取り外します。その後、フライシートを外して下図のように折りたたんでください。



①ジョイントのフロント側の下段のフレーム(薄いグレー色)2つを持って下に押しします。

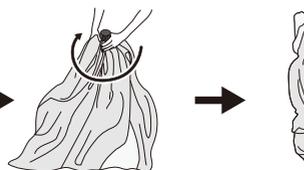
❗ 絶対に上段のフレーム(黒色)を持って下に押さないでください。破損の原因になります。



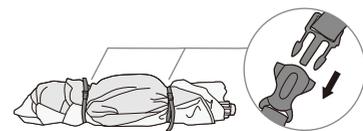
ロック解除状態

③折り込んだら全てのフレームをジョイントの中心にまとめます。

②フロント側のフレームの関節部のロックを解除して折りたたみます。



④フレームをまとめたら折り畳み傘のようにタープの生地をひとまとめに巻きます。



⑤巻き終わったら収納バンドでしばって、バックルでとめてください。



収納袋
(ロープ・ペグ用)

⑥ロープ・ペグを専用の収納袋に入れ、まとめたタープとともに収納バッグに入れたら収納完了です。

Q&A ~より快適に使用していただくために~

Q1. タープ内に浸水・雨漏りするのですが…

A. 結露が原因の場合があります。定期的に換気をおこなってください。換気をおこなうことで結露が軽減されます。

外気との温度差が大きくなると、防水加工が施されたタープの生地は水が垂れてしまうほど結露する場合があります。

Q2. 縫い目から雨漏りがするのですが…

A. 市販のシームシーリング剤(目止め液)を塗布してください。

本タープは防水処理を施していますが、構造・生産工程上シームシーリングを施せない部分(縫い目やジッパーの合わせ目など)があります。そういった箇所は雨量によっては浸水する場合があります。

より快適に使用していただくために市販のシームシーリング剤の使用を推奨します。使用を重ねることによるシームシーリングの剥離・劣化による原因の雨漏りの場合もありますので、メンテナンスを定期的におこなってください。

Q3. 撥水が弱くなった気がするのですが…

A. 市販の撥水スプレーを使用してください。

防水処理を施しているタープは使用を重ねると徐々に機能が低下していきます。

Q4. タープを使用後、保管方法はどのようにすればいいのか…

A. 使用後はタープの汚れをふき取って、しっかりと乾燥させてから収納してください。保管時は高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。

乾かさず濡れたまま保管すると、カビの発生・腐食・劣化・防水機能の低下の原因になります。また汚れをふき取るときは、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。色落ちや変色の原因になります。

製品仕様

サイズ	使用時：約 W2200 × D2400 × H2000 mm 収納時：約 W1000 × D 180 × H 180 mm
質量	約 6.5 kg
定員	3~4 人
最低耐水圧※1	2000mm
紫外線保護※1	UPF50+
セット内容	タープ フライシート 吸盤×2 キャンピーポール×2 ペグ×12 ロープ×2 スカート×2 収納袋(ペグ・ロープ用) 砂袋×2 収納バンド×2 収納バッグ
材質	タープ：150D ポリエステル(PUコーティング)、B3メッシュ ポール：グラスファイバー フライシート・スカート：150D ポリエステル(PUコーティング) Sucker attachment(吸盤式取り付け)：ABS キャンピーポール：鉄

※1 『一般財団法人カケンテストセンター』による判定済み

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

※一つ一つ手作りのため、色むらなど個体差が出てしまう場合がございます。

※輸入品の為、輸送中のキズなど個体差がございますので予めご了承ください。

※製品の性質上、製造時本体にスレや凹みが生じてしまう場合がございます。